

### 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大杉公園環境整備事業
事業主体 (連絡先)	月瀬公民館
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大(ウ 森林づくりと林業の振興) (8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	752,300円 (うち支援金: 523,000円)

#### 事業内容

共同利用できる機器の設置、応援隊の発展  
 地元住民の高齢化等により作業負担が高まってきている。そのため、道具を持たないIターン者にも手伝って頂き、整備を実施した。

○共同利用できる機器の設置  
 刈払機等の整備

・大杉公園の環境美化作業(10/24)にて、Iターン者など道具を持っていない人でも参加してもらい、作業をした。

○木材製品の設置による村の活性化  
 ・村で採取された木材を使った木材製品を設置し、村内外の方にも木材製品をPRした。



【環境美化作業】

#### 【目標・ねらい】

- ① Iターン者の地元活動への参加
- ② 木材製品設置による根羽の木材のPR

#### 事業効果

○ Iターン・村外者の参加  
 地元民: 35名 地区外: 3名 Iターン: 3名  
 地元民と地区外者とIターン者を含め、環境整備事業を行った。今後はIターン者の参加の増加が見込まれる。

○村外へ木材製品購入の増  
 木材を使ったベンチ、サイクルスタンドの整備により、観光地としての賑わいも期待でき、木材製品のPRに繋がっている。

○応援隊の発展  
 根羽村のSNS等で作業について発信することにより、協力者の増加を目指す。

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

美化作業では地元住民の方以外にも、少ない人数ではあるが、Iターン者の方にも参加いただいた。また、ベンチ等の設置により木材製品の使い心地の良さをPR出来、来客数も増加している。

#### 今後の取り組み

今後、地元住民以外にも参加をしていただけるように、根羽村の広報等を活用して整備事業の参加者を募集する。

整備した機器を活用し、Iターン者も含めて環境整備を行っていく予定。

木材製品について、観光資源としてPRを行いながら、村内外の方へも木材製品を身近なものだと感じていただけるように活動する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある